

平成21・22年度 第1回 総財務委員会  
(議事録)

日時 平成21年7月2日(木)14:15~17:00  
会場 神奈川県建築士事務所協会 2階会議室

出席者

○ 担当副会長	小林 忠志			
○ 委員長	根岸 光司			
○ 副委員長	宮下 勝實	○ 副委員長	佐藤 恵	
○ 委員	津田 孝之	○ 委員	中村 正昭	
○ 専務理事	三杉 三郎	○ 事務局長	羽賀 幸治	
		○ 総務課	渡辺 美和	

  

○ 前委員長	芝 京子	○ 前副委員長	古谷 雄一
--------	------	---------	-------

挨拶及び委嘱状の交付 小林副会長

議題

1. 報告事項

- (1) 第23回総財務委員会議事録(平成21年5月12日) → ・審議事項(11)退会者における会費未納分徴収についての議事録を修正。  
「支部により状況が違う為、統一して取り決めることはせず、支部長からの弁明書をもとに特例としてその都度総財務委員会で検討後、理事会に諮る事とする。」
- (2) 5月会員の入会・休会承認の報告 → ・入会1名、退会4名、共済会友退会1名、休会1名  
(理事25名中23名承認回答)
- (3) 6月の収支報告 → ・事務所登録収支計算書について、一般会計の仮払金が反映されていない為、収支計算書を分かるように作成する。
- (4) 平成21年度よこはま住宅フェア実行委員会第1回総会の報告 → ・解散となったことを報告。

2. 審議事項

- (1) 6月会員の入会について → ・入会3名、退会2名、賛助会入会1社、理事会でFAX承認を諮る。
- (2) 共済会友推薦について → 承認。理事会でFAX承認を諮る。  
・共済会規程第4条が分かりづらい為、次回委員会で検討する。
- (3) 第34回建築士事務所全国大会の参加費補助金額について → 承認。補助が60名を超えた場合頭割りとする。
- (4) コピー・ファックス複合機のリース替えについて → 承認。
- (5) 茅ヶ崎市よりの後援名義申請について → 承認。理事会に諮る。  
・今後、後援名義使用については正副会長会の専決事項とすることを次回理事会に諮る。
- (6) 会社形態変更による会員の資格の取り扱いについて → ・退会又は変更、どちらの扱いになるかにより入会金額を決める。
- (7) 職員退職金の承認について → 退職金規程により報告を承認。
- (8) 会員名簿作成について → ・協会のマーク統一が確定していない為、マークは入れないで作成する。
- (9) その他 → ・副委員長2名の役割について、宮下副委員長:財務担当、佐藤副委員長:総務担当に決定。

引継ぎ事項

- ・収入を安定させるため、会員増強に力を入れていく必要がある。年次報告の受付業務の受託についても検討が必要。

3. その他

- (1) 会議・行事日程等 → ・21・22年度の総財務委員会は原則として毎月第1水曜日の14時から17時に行う。

# 平成21・22年度 第2回 総財務委員会 (議事録)

日 時 平成21年8月5日(水)14:00~16:45  
会 場 神奈川県建築士事務所協会 地下第2会議室

出席者	○	担当副会長	小林 忠志			
	○	委員長	根岸 光司			
	○	副委員長	宮下 勝實	○	副委員長	佐藤 惠
	○	委員	津田 孝之	○	委員	中村 正昭
	欠	専務理事	三杉 三郎	○	事務局長	羽賀 幸治
				○	総務課	渡辺 美和

挨拶 小林副会長

## 議 題

### 1. 報告

- (1) 第1回総財務委員会議事録の確認  
(平成21年7月2日) → 共済会規程の共済会友推薦の部分についての規定は、共済会規程全体を含め事務局が素案を作り、総財務委員会で検討する。
- (2) 7月会員入会承認の報告 → 入会3名、退会2名、賛助会入会1社  
(理事25名中23名承認回答)未回答の理事が特定している場合は総財務に報告する。
- (3) 7月収支報告 → 次回から収支計算書は、直近1ヶ月のものと、期首からのものと2種類を報告する。
- ### 2. 審議事項
- (1) 8月会員の入会について → 退会2名、賛助会退会3社、理事会に報告する。
- (2) 会員名簿の見積もり他について → A4、1300部 887,250円で承認。
- (3) 全国大会参加者と補助金について → 補助予算96万円、参加者75名。  
一人12,800円の補助で承認。
- (4) 時間外の会議室利用について → 利用願い、報告書、チェックシートを作成し、総財務正副委員長が確認し、正副会長会に諮る。その後理事会に報告。
- (5) 平成21年度安全・安心まちづくり  
旬間事業への協力について → 会報10月号に「安全・安心まちづくり旬間」の紹介を掲載することとし、広報情報委員会に掲載を依頼する。
- (6) 見学会等後援について  
(日本建築学会関東支部・茅ヶ崎市) → 承認。今後の講習会等の参考にもなる為、市町村からの後援依頼承認の場合にはできるだけ報告を求める。
- (7) 日事連の会員の基礎的データ  
調査の実施について → 承認。会員に協力を求めることを追加する。
- (8) その他 → ・「会員変更届」「訃報」の届出書式の変更の承認。  
・後期のウォーキングは12月13日のズーラシアに決定。

### 3. その他

- (1) 会議・行事日程等 → 次回総財務委員会は9月2日(水) 14時から。



仮

					入

収

収

収

付

住

仮

					入

協 協

仮

司

収

合

付

# 平成21・22年度 第5回 総財務委員会 (議事録)

日時 平成21年11月5日(木) 14:00～17:15  
会場 神奈川県建築士事務所協会 2階会議室

出席者

	担当副会長	小林 忠志			
	委員長	根岸 光司			
	副委員長	宮下 勝實		副委員長	佐藤 恵
	委員	津田 孝之		委員	中村 正昭
	専務理事	三杉 三郎		事務局長	羽賀 幸治
				総務課	渡辺 美和

挨拶 小林副会長

議題

## 1. 報告

### (1) 第4回総財務委員会議事録

(平成21年10月7日)

- ・委員長が読み上げ、確認。
- ・共済会の1000万円を横浜信用金庫に3年定期で預けた事を事務局長から報告。
- ・賛助会員アクアシステムの年会費は、11月5日現在未入金を事務局長から報告。

### (2) 10月収支報告

- ・年間200件程あると思われる事務所登録の証明書の手数料を請求できないか、県にプッシュしていく。

## 2. 審議事項

### (1) 11月会員の入会について

- ・入会3名,退会1名,賛助会入会1社を理事会に諮る。

### (2) ウォーキング実施計画について

- ・神事協企画の「横浜開港歴史コース」を5月中旬の日曜日に実施する。
- ・国保に補助金の交付申請を行う。

### (3) 神事協共済会の規程見直しについて

- ・共済会員の配偶者の弔慰金額を1万円から2万円に,共済会員死亡の弔慰金額を5年未満を2万円,5年以上10年未満を3万円に改訂する案を理事会に諮る。

### (4) 平成22年度予算方針と各委員会の事業計画について

- ・各委員会ごとに予算の執行状況を把握できるような仕組みを検討したい。
- ・委員長会で各委員長に事業計画を発表してもらう。
- ・上原会長に予算方針の原稿を確認する。

### (5) 3会合同賀詞交歓会について

- ・自薦により、平成22年は建築士会が事務局を担当することを報告。
- ・担当事務局の方針をできるだけ尊重していく。

## 3. その他

### (1) 茅ヶ崎市後援名義使用実績報告書

シンポジウム「より良い住まいづくりのために」  
防災講演会「災害に強いまちづくり」

- ・2件の報告書が提出されたことを報告。

### (2) 火災保険更新について

- ・面積66㎡を修正し、更新する。

### (3) 建築士事務所協会・会員建築士事務所の基礎的データ調査に係る調査期間延長の件について

- ・締め切りが11月13日までに延長された。
- ・11月5日現在の神事協回答率は79.67%。

### (4) 12月13日ウォーキングのチラシ配布について

- ・11月の会報に同封し、会員に周知する。

### (5) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は12月3日(木)14時から。

- ・12月10日の年末合同役員会の議題を「公益法人改革」とし、会長の下承が得られれば決定したい。時間割は委員長会9:30～12:00,正副会長会12:15～12:45,理事会13:00～15:30,年末合同役員会15:45～16:45とする。

# 平成21・22年度 第6回 総財務委員会 (議事録)

日 時 平成21年12月3日(木) 14:00~17:30  
会 場 神奈川県建築士事務所協会 2階会議室

出席者	担当副会長	小林 忠志			
	委員長	根岸 光司			
	副委員長	宮下 勝實	副委員長	佐藤 恵	
	委員	津田 孝之	委員	中村 正昭	
	専務理事	三杉 三郎	事務局長	羽賀 幸治	
			総務課	渡辺 美和	

挨拶 小林副会長

## 議 題

### 1. 報告

(1) 第5回総財務委員会議事録  
(平成21年11月5日)

- ・賛助会員アクアシステムは年会費未納の為、退会届を提出するように県西支部へ連絡済み。
- ・火災保険は「66㎡、備品900万円」のまま更新済み。備品なので問題なし。

(2) 11月収支報告

- ・日事連からの法定講習の業務委託費は、入金までに期間があるので決算上の数字が伸びていない。

### 2. 審議事項

(1) 12月会員の入会について

- ・退会3名を理事会に報告。
- ・休会中の横須賀支部、HANF一級建築士事務所、関ひろみ様は平成22年1月1日から復帰。

(2) 平成22年度・一般会計収支予算書  
(案)について

- ・〔会費収入〕会員数は800名に設定。
- ・委員長会の際には去年の予算書も用意し、各委員長に参考にしてもらう。

### 3. その他

(1) 新聞社広告掲載について

- ・神奈川新聞の広告費5万円は高額な為、来年は要検討。

(2) 賀詞交歓会について

- ・各会員への案内は各会で送付。申込書は建築士会へFAXする。
- ・支部ごとの出席依頼枠は設けないので、出席者が減る可能性がある。

(3) 「建築士事務所協会・会員建築士事務所の基礎的データ調査」最終実施報告書について

- ・11月20日をもって、回答率80.18%で終了したことを報告。

(4) 12月13日ウォーキングについて

- ・現在申込者数は17名。

(5) 第三種郵便について

- ・手間と金額を考慮して他を利用する。特に手続きを行わない。
- ・第三種郵便申請時に定めた細則第10条(4)(5)はいずれ削除する。

(6) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は1月12日(火)14時から。

# 平成21・22年度 第7回 総財務委員会 (議事録)

日時 平成22年1月12日(火) 14:00～17:20  
会場 神奈川県建築士事務所協会 2階会議室

出席者	担当副会長	小林 忠志			
	委員長	根岸 光司			
	副委員長	宮下 勝實	副委員長	佐藤 恵	
x	委員	津田 孝之	委員	中村 正昭	
	専務理事	三杉 三郎	事務局長	羽賀 幸治	
			総務課	渡辺 美和	

挨拶 小林副会長

## 議 題

### 1. 報告

- (1) 第6回総財務委員会議事録  
(平成21年12月3日)
  - ・賛助会員アクアシステムの退会届は未だ未提出。
  - ・第三種郵便の契約解除の書類提出の依頼があったことを報告。
- (2) 12月収支報告
  - ・12月の登録課の収支が月平均より増加した旨を報告。
- (3) ウォーキングについて
  - ・ウォーキング参加者18名、懇親会参加者17名で終了。
  - ・賛助会員、懇親会のみ参加者の懇親会費用も協会が負担することになるので、懇親会は茶菓・ビール一杯程度とする。
  - ・国保組合から歩行中のカメラの使用制限の要請があったため、次回のウォーキングのチラシに注意事項として掲載すると共に、集合時に説明を行う。

### 2. 審議事項

- (1) 1月会員の入会について
  - ・入会1名、退会3名、賛助会入会4社(1社は4月計上)、休会3名を理事会にFAX承認で諮る。
  - ・休会者へは会報を送付しない。
- (2) 平成22年度予算案について
  - ・会員数840で計上しているが、800が現実的ではないか。一般会計の収支を考慮し、目標840を委員長会で願います。
  - ・職員の賞与の減額について正副会長会へ諮る。
  - ・本日提示した修正案を委員長会に上げることで了承。
- (3) 予算総会(3月25日)時の講習会等の企画について
  - ・住宅金融支援機構からフラット35の無料講習会の案内があるので、総財務委員会として提案する。
- (4) 会員証発行について
  - ・23年4月一斉発行に向けて、マーク、生年月日、写真等の記載の検討をして行き、23年度の予算に計上する。
  - ・新入会者への進呈品は、支部長に手渡ししてもらうか支部長会へ諮る。
  - ・新入会者へのバッチの進呈を検討する。
- (5) 三会同賀詞交歓会について
  - ・1月13日に建築士会で打ち合わせを行う。
  - ・事務所協会からは来賓挨拶4名の要望する。
- (6) 設計監理指導委員会にて購入のビデオカメラの管理について
  - ・管理簿を作成し、事務局で管理する。

### 3. その他

- (1) 「会員建築士事務所の基礎的データ調査」回答率向上のための調査期間延長についてのご願いについて
  - ・追加調査の手順等具体的な連絡がきたら報告する。
- (2) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は2月3日(火)14時から。

仮

					入

付 住

三

仮

収

仮

					入

協

協

下

予

予

# 平成21・22年度 第10回 総財務委員会（議事録）

日時 平成22年4月7日（水）14：00～17：50

会場 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	担当副会長	小林 忠志			
	委員長	根岸 光司			
	副委員長	宮下 勝實		副委員長	佐藤 恵
	× 委員	津田 孝之		委員	中村 正昭
	専務理事	三杉 三郎		事務局長	羽賀 幸治
				総務課	渡辺 美和

挨拶 小林副会長

## 議題

### 1. 報告 (1) 第9回総財務委員会議事録（平成22年3月3日）

- ・4月から、新入会員への進呈品を各支部あてに発送するかどうか理事会で確認する。
- ・休会者の取り扱いについて、理事会の「その他」で議論してもらう。

### (2) 3月会員入会承認の報告

- ・入会1名、退会1名、賛助会退会1社、会友1名、休会1名が承認されたことを報告。

## 2. 審議事項

### (1) 4月会員の入会について

- ・入会6名、退会9名、賛助会入会1社、会友取り下げ1名、休会2名を理事会に諮る。（尚、入会2名については入会月と会費支払い月の問題有）

### (2) 第53回通常総会について

- ・開催時刻の確認。決算総会14時～15時30分、年次大会15時30分～16時、懇親会17時30分～19時30分に行う。
- ・賛助会フェアの出展申込みが増えたため、会場の部屋割を検討する。
- ・事業概要報告書の正会員の状況について、入会数も含め、理事会へ諮る。
- ・事業概要報告書は講習会の一部をまとめる事とし、収支決算は顧問会計事務所と確認し、監査会に諮る。監査会で承認後、理事会に諮る。
- ・表彰者、来賓招待者ともに承認。

### (3) 平成21年度監査会について

- ・事業概要と、収支決算書の報告は事務局が行う。

### (4) 公益法人制度改革対応専門委員会規程について

- ・総財務の案は、委員長は会長とし、委員会の委員は会長が役員の中から推薦するものとする。この規程を正副会長会に諮った後、理事会に提案する。
- ・3月11日に行われた公益法人制度改革の説明会について事務局より報告。

### (5) 「会員之章」作成検討について

- ・神奈川県建築士事務所協会として使用するマークを検討中の為、保留とする。

### (6) 東日本建築教育研究会協賛依頼について

- ・東京会と同額のA4の1/2（2万円）の協賛広告で承認。
- ・掲載は東京会と同一ページになる様、東日本建築教育研究会にお願いする。

### (7) 第20回年次大会について

- ・銀行預金利息の利率が低い為、雑収入の予算を3000円から1000円に減らす。

## 3. その他

- ・上原会長より各委員会に提案があった会員へのサービス等について小林副会長が説明。次回委員長会議に提案するのは遅いので、理事会で検討してもらう。

### (1) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は5月6日（木）14時から。

# 平成21・22年度 第11回 総財務委員会（議事録）

日時 平成22年5月6日（木）14:00～16:30

会場 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	×	担当副会長	小林 忠志			
		委員長	根岸 光司			
		副委員長	宮下 勝實		副委員長	佐藤 恵
		委員	津田 孝之		委員	中村 正昭
		専務理事	三杉 三郎		事務局長	羽賀 幸治
					総務課	渡辺 美和

挨拶 根岸委員長

議題

## 1. 報告事項

- (1) 第10回総財務委員会議事録（平成22年4月7日）
  - ・4月新入会員から、進呈品は各支部へ発送することを理事会で確認した。
  - ・休会者の取り扱いについては、理事会で休会理由を整え、承認された。
- (2) 4月収支報告
  - ・5月1日から嘱託職員1名が加わり、登録課の人件費に反映される。

## 2. 審議事項

- (1) 5月会員の入退会について
  - ・(株)タートルプランニングとM's設計の処分内容、日付、理由を会報に掲載する旨、広報委員会に依頼する。
- (2) 公益法人制度改革対応専門委員会規程（案）について
  - ・委員の構成を「10名」から「10名以内」に修正し、次回の理事会へ諮る。
- (3) かながわ政研・第20回年次大会について
  - ・定足数確認の際「現在の会員数」は休会、処分中の会員の数も含めることとする。
  - ・議長は津田委員、議事録署名人は中村委員を指名することとした。
- (4) 第53回通常総会について
  - ・懇親会会費は前年の6000円から5000円に変更し、差額は料理で調節する。
  - ・来賓の接待は会員が行なうよう、事前に会員に伝えておく。
  - ・受付で日事連バッチの販売を行う。
  - ・永年功労者表彰の代表者は津田委員に決定。賞状の受取り後、コメントをいただく。
  - ・会員増強表彰の代表者は厚木支部長中原氏に決定。記念品として5000円の商品券を贈る。次年度から予算に計上する。
  - ・健康家庭表彰では事務局職員も含めることとする。
  - ・賛助会フェアの時間を総会通知に入れる。
  - ・賛助会フェアの案内を太字で記載する。
- (5) 「会員之章」作成検討について
  - ・ロゴを日事連より取り寄せ、案を作成する。
  - ・近い将来、法人名が変わる可能性もあり、作成時期は保留とする。

## 3. その他

- ・根岸委員長よりボランティアスタッフの提案があり、検討した。
  - ・石井元職員に関し、横浜北部地域ユニオンから「団体交渉申入れ書」が4月28日に届いたので、星野弁護士に対応をお願いしている旨報告。
- (1) 会議・行事日程等
    - ・次回総財務委員会は6月3日（木）14時から。
    - ・決算総会は5月25日（火）14時から。
    - ・ウォーキングは5月16日（日）9時30分集合。
    - ・地引網大会は5月22日（土）9時30分集合。

平成21・22年度 第12回 総財務委員会議事録			
開催日	平成22年6月3日(木) 14:00～16:15	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員		
挨拶 小林副会長			
議 題			
1. 報告事項			
(1) 第11回総財務委員会議事録(平成22年5月6日)の確認。 ・(株)タートルプランニングとM's設計の処分は会報6月号に掲載される。 ・第20回年次大会では、津田委員が欠席の為、中村委員が議長、佐藤副委員長が署名人となった。永年功労者表彰代表は、津田委員が欠席の為、横浜支部金子様をお願いした。 ・第53回通常総会懇親会の料理の量は相応にできた為、次年度も会費は5000円で行う。 来賓の接待としてコンパニオン4名を配置した。受付での日事連バッチ販売は30個が売れた。 ・賛助会フェアにおいて、会員を長時間引き止める為の企画を検討してもらうよう、賛助会顧問の小幡ブロック支部副委員長から賛助会に伝えてもらうこととした。			
(2) 5月収支報告 ・登録課は4月、5月共に新規登録件数が前年を上回り、月単位で黒字計上となっていることを報告。			
(3) 「横浜開港歴史コース」ウォーキング報告 ・独自で行った為、神健国保より補助金が支給され、特別会計に25,060円の収支差額を計上する。 ・次回ウォーキングは今回同様独自で行うか、神健国保主催のものに参加するか検討する。			
2. 審議事項			
(1) 6月会員の入退会について ・入会4名、退会5名を理事会に諮る。 ・会勢の表記を「期首」を「前回承認分」、「現在」を「今回承認分」に変更する。			
(2) 企画業務委員会からのピクチャーレール取り付け検討依頼について ・目的、内容、効果を具体的に記載した企画書の提出をお願いすることとする。 ・材料を購入し自前で工事をするこもできる。また、イーゼルは頻度によってはレンタル、購入した場合は収納方法等の検討も併せてお願いする。			
(3) 「会員之章」デザイン検討について ・デザインはコンペを行う。次回までに素案を作成する。参加賞を考えるなど予算化する。			
(4) 神健国保健康教室開催について ・内容は、予防を中心に健康全般についてとし、講師は建設業国民健康保険組合の宮森理事長に依頼する。講師料は無料。会場は神事協会議室とする。			
(5) 平成22年度会員増強大キャンペーン期間における入会金の免除検討について ・入会金と支部奨励金の相殺というかたちをとり、内規で行う。キャンペーン中の入会者数は入会奨励金(純増)の数には含まないこととする。次回理事会にて諮る。			
(6) ボランティアスタッフ募集案について ・根岸委員長がボランティアスタッフ募集について原稿を修正することとした。			
3. その他			
(1) 「役員弁償に関する規則」の一部を改正する規則案について ・案2の「県西ブロック」、「中ブロック・相模原ブロック」に改めることとし、12月理事会に諮った後、3月の通常総会に諮る。 ・23年度の委員会事業予算の要求を今後検討するため、7月の委員長会で事業の達成・効果の発表をしてもらうことを提案する。			
(2) 会議・行事日程等 ・次回総財務委員会は7月1日。 ・7月に建築士会、JIAとで事務局レベルの賀詞交歓会の引継ぎを行う予定。 ・総財務委員会で事務局合同の茶話会が開かれ、30分程度意見交換が行われた。 出席:総財務6名、事務局8名。			

平成21・22年度 第13回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年7月1日(木) 14:00～17:10	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 ×中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

(1) 第12回総財務委員会議事録(平成22年6月3日)

(2) 6月収支報告

- ・登録課は4、5、6月共に新規登録件数が前年を上回り、月単位で黒字計上となっていることを報告。
- ・8月からはさらに人件費が減る為、今年度の黒字分で前年度赤字分を補填することができそうである。

2. 審議事項

(1) 7月会員の入退会について

- ・入会3名、退会2名、賛助会入会1社、退会1社を理事会に諮る。

(2) 共済会友推薦願いについて

- ・川崎支部より共済会友の推薦があった小川弘則氏は第8回(8月)理事会に特例の扱いとするか否かについて諮ることとする。特例の規程はない為、承認する場合には会則を変更する必要がある。

(3) 甲事における花輪を会として供える件等について

- ・共済会規程改正案を複数作成し、理事会の検討事項として提出する。
- 一、姻族は含まない 一、甲電はやめる 一、花輪ではなく生花にする 一、職員にも適用させる
- ・甲事の連絡網を見直すこととし、次回の総財務委員会までにまとめる。

(4) 会員の証デザイン募集について

- ・応募はWord、エクセル、PDFのデータとする。「会員の証」「会員之章」
- ・「会員の証」「会員之章」の表記についてはデザインの範囲とし、どちらでも可とする。
- ・選考方法は、総財務委員会で選んだ3点を会報に掲載し、投票していただいた後、最終決定は理事会承認とする。
- ・最優秀賞、優秀賞等の表彰について来年度の予算の見積としては20万円程度を考える。
- ・案を再作成し、次回総財務委員会にて再度検討する。

(5) ウォーキングについて

- ・11月13日に独自開催とし、到着地を県西のキャンペーン会場に設定。県西支部と相談する。

(6) 健康教室の開催について

- ・9月22日15時より開催。定員は30名で締め切る事とし、8月会報にチラシを同封し、周知する。

(7) 企画業務委員会からのピクチャーレール取り付け検討依頼について

- ・取り付けを承認した。取付け位置は三杉専務・磯部職員立会いのもと決める。

3. その他

(1) 21年度決算について

- ・21年度の事業の決算を検討。来年度予算作成する際に参考にするため、資料を委員長会へ提出することとする。

(2) 事務局職員の担当事務について

- ・7月一杯で榎本職員が退職するため、8月1日より職員の事務担当が一部変更になることを報告。

(3) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は8月12日14時から。

・9月2日 行政懇談会 10時～12時

政研 13時～14時半

総財務委員会 15時から

政研出席者の昼食は、神事協会議室にて事務局が用意する。昼食代は政研より支出する。

平成21・22年度 第14回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年8月12日(木) 14:00～16:45	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第13回総財務委員会議事録(平成22年7月1日)
  - ・「共済会友推薦願いについて」を第8回理事会に諮ることを確認。
  - ・ピクチャーレールの取付が完了したことを確認。次回理事会開催日にパネルを設置し、雰囲気確かめる。
- (2) 7月収支報告
  - ・今年度の耐震評価収入は予算を下回る見込みである。来年度の予算は低めに計上する。
  - ・事務所登録の収支は昨年に比べ、順調に推移している。
- (3) 石井職員解雇に係る報告
  - ・7月28日に石井敬子に解決金、星野弁護士に弁護士費用を支払い、解決したことを報告。

2. 審議事項

- (1) 8月会員の入退会について
  - ・入会は0名、退会6名を理事会に報告する。
- (2) 2010年「防災特集」広告ご協賛のお願いについて(神奈川新聞)
  - ・高額な為、断ることとする。
- (3) 第35回建築士事務所全国大会の参加申込みについて
  - ・理事、支部長、各支部1名の参加をお願いし、日事連の参加要望47名に応える。
  - ・補助金は1人5千円、建築賞、功労者賞の受賞者の補助金は1万円とする。
- (4) ウォーキングについて
  - ・ウォーキング前にランチ会を設定し、費用は全額負担する。
  - ・ウォーキング後の懇親会費の補助はしないこととする。
  - ・10月会報にチラシを同封し、周知することとする。
- (5) 企画業務委員会からの10/21賛助会フェア内セミナー検討依頼について
  - ・9月22日の健康教室での講師の講演をビデオで撮影し、プロジェクターで放映する。
  - ・ウォーキングの写真等(コース図と集合写真)をパネルにして展示する。
 以上2点を企画業務委員会に回答する。
- (6) 社団法人神奈川県建築士事務所協会共済会規程の一部を改正する規定(案)について
  - ・共済会員の一親等(姻族を除く)の死亡については、弔慰金1万円と花輪1基。
  - ・会員と配偶者の死亡については、弔慰金と花輪1基と弔電。
  - ・10条名中花輪1基の表記を生花1基にする。
 以上の案を理事会に諮る。
- (7) 弔事連絡網(案)について
  - ・修正し、次回検討する。最終的には理事、支部長の意見も反映させ、支部長に周知する。
- (8) 「会員の証」デザイン募集要項(案)について
  - ・募集期間を23年2月28日までとする。
  - ・応募資格に事務局職員を足す。
  - ・総財務委員会で6点を選考し、会報に掲載し投票をお願いする。
  - ・賞金は、最優秀賞10万円、優秀賞5万円とする。
  - ・但し書きとして「法人制度による名称の変更は認めるものとする」を募集要項に付け足す。
 募集要項を修正し、8月の理事会報告後、10月会報に同封し、周知する。

3. その他

- (1) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は9月2日15時から。

平成21・22年度 第15回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年9月2日(木) 15:00～16:50	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第12回総財務委員会議事録(平成22年8月12日)
  - ・10月21日賛助会フェア内に展示予定のウォーキングの写真パネルを試作することとする。
- (2) 8月収支報告
  - ・事務所登録は、昨年同月と同様登録数が少なかった。収入は昨年を上回ったことを報告。

2. 審議事項

- (1) 9月会員の入退会について
  - ・入会2名、退会3名をFAX承認にて理事に諮る。
  - ・会員増強大キャンペーン期間中につき、入会者2名の入会金は免除される。  
(キャンペーン期間:平成22年9月1日～22年11月30日)
- (2) 神奈川新聞2010年「防災特集」再度の名刺広告依頼について
  - ・前回の広告依頼を断ったが、特に連絡は無く再度名刺広告の依頼FAXが送信されてきた。
  - ・今回も断ることとする。
- (3) 平成23年度予算作成日程について
  - ・予算作成日程について提出された(案)を検討し下記の通り修正することとした。  
予算方針については9月9日の正副会長会議で検討してもらい、10月14日の理事会で了承してもらう。
  - 各委員会の事業計画・予算書提出については、予算方針決定後に依頼し、締切は11月30日であることを9月9日の委員長会議で伝える。
  - ・事業計画・予算書には今回から事業名ごとにその事業が定款の4条のどの事業に該当するかも書いてもらうこととする。
- (4) 共済会規程の見直しについて
  - ・20年以上在籍したにもかかわらず、年齢が70歳に満たないことから共済会友が不承認となった事例について理事会より検討を依頼された。このことについて検討した結果、共済会友の条件から年齢を撤廃する規程を作成し、理事会に諮ることとする。資料として収支推移グラフと20年以上の在籍者数を添える。
- (5) 甲事連絡網(案)について
  - ・連絡先の「参与(会員)」は削除し、「相談役」の欄に「相談役・参与」と書き加える。
  - ・連絡先の「全会員」の欄を削除する。
  - ・甲事の「元正副会長の家族」、「元理事・監事の家族」、「元支部長の家族」の欄を削除する。
  - ・理事会にて報告し、了承を得て、支部長に周知する。

3. その他

- (1) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は10月7日14時から。
  - ・次回、賛助会フェア当日(10月21日)の役割担当を決めることとする。

平成21・22年度 第16回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年10月7日(木) 14:00～17:40	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 x三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第15回総財務委員会議事録(平成22年9月2日)
  - ・神事協フェアについては今回も引き続き審議することとする。
- (2) 9月収支報告
  - ・法定講習の受講申し込み人数が予算で計上した人数を下回っている。
  - 講習受講の猶予期間があと1年に迫っていることもあるので、未受講の会員事務所には案内を送る等考えてもよいのではないか。
  - ・調査等業務収入が予算の24.5%と少ないが、支出も少なくなる為収支差額は77%となっている。
  - ・登録課は、管理建築士講習を終了した新規登録数が増えているため、収入が伸びている。
- (3) 茅ヶ崎市よりの後援名義使用実績報告書について
  - ・一般来場者数230名と、前年を上回る大盛況であった。「木造住宅耐震改修は、10倍以上の投資価値がある」という名称が興味を引き、良かったのではないかとと思われる。

2. 審議事項

- (1) 10月会員の入退会について
  - ・入会4名、退会2名、賛助会入会1社を理事会に諮る。
  - ・会員増強大キャンペーン期間中につき、入会者4名の入会金は免除される。  
(キャンペーン期間:平成22年9月1日～22年11月30日)
- (2) (社)日本建築士会連合会からの23年謹賀新年広告依頼について
  - ・当会は日事連の傘下の為、(社)日本建築士会連合会からの広告は申し込まないこととする。
- (3) 共済会規程改正について
  - ・資料として「会員歴年による人数分布」と「年齢による分布」が参考資料として提出された。共済会友の条件から年齢を撤廃する規定と前回提出の収支推移グラフを資料として理事会に諮る。
- (4) 賀詞交歓会について
  - ・三会で賀詞交歓会の事務引継が行われたことを報告。
  - ・23年の三会合同賀詞交歓会についての要望・検討事項としては下記の意見が上げられた。
    - ・来賓挨拶については「2～3分をお願いします」と時間を具体的に事前に伝えておくが良い。
    - ・会費は前回の6,000円から5,000円に下げられるように工夫をする。
    - ・料理については、寿司に海苔巻きや稲荷を合わせると低コストで量が増えるのではないか。
    - ・飲み物については、前回の報告を参考にすると、飲み放題よりも実数払いの方が良い。
    - ・前年に黒字になった為、華やかさ演出にコンパニオンと生花を足す。
- (5) 第1回神事協フェアについて
  - ・担当が下記のように決められた。
    - ・会場午前担当:10時集合・設営～14時とし、昼休憩は交代でとるようにする。  
(根岸委員長、佐藤副委員長、宮下副委員長)
    - ・会場午後担当:14時集合～17時・終了後片付けまで。  
(小林副会長、中村委員、津田委員)
    - ・映像機器はプロジェクターとノートパソコンの両方を用意し、当日会場のバランスを見てどちらかを設置する。  
(佐藤副委員長)

・パネル4枚:ウォーキングの写真の他に、コースの地図や詳細案内を添えて作成する。  
(事務局)

4枚を机の上に並べ、壁に立てかけるようにする。現場で変更有。

(6) 平成22年度中間監査会について

- ・根岸総財務委員長が仕事のため出席できないので宮下副委員長が出席することを確認した。
- ・次第と上半期の事業概要及び決算を確認した。

(7) 平成23年度予算要求案について

- ・予算方針は上原会長の原稿に小林副会長が加筆したものを正副会長会で確認し理事会に諮る。
- ・地引き網については、福利厚生ของ要素が高い為、総財務委員会の予算に入れてはどうか。
- ・予算要求案記入の表については、22年度の欄はを狭め、23年の記入欄に定款4条のどの事業に当てはまるかと事業年数と優先順位の3列を増やし記入してもらう。
- ・次回理事会で説明後、各委員長に配布することとする。

3. その他

(1) ブロック支部委員の推薦について

- ・ブロック支部委員会より、ブロック長以外の方がブロック支部委員として選出された場合についての内規を定めたい旨の申し出があったことから、内規(案)を作成し、次回理事会へ諮ることとした。
- ・現在の「ブロック支部委員会」よりも「ブロック委員会」の名称の方が分かりやすく、混乱を防げるのではないかと。定款の検討事項とすることとした。

ボランティアスタッフの提案について

- ・応募要件は「会員及び会友」とし、次回理事会に諮り、承認後には申込用紙を会報に同封し募集することとする。

(2) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は11月11日(木) 14時から
- ・年末合同役員会は12月9日(木)に日本丸訓練センターで開催する。懇親会はランドマークの付近で行う。

平成21・22年度 第17回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年11月11日(木) 14:00～17:30	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 ×宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第16回総財務委員会議事録(平成22年10月7日)
  - ・神事協フェアについて、来年度の開催の為に、賛助会の意見や参加数を記載した報告資料を提出していただくよう賛助会に依頼することとした。
- (2) 5月収支報告
  - ・平成20年度から事務所登録業務を始めるにあたり、準備費として一般会計が立て替えていた費用5,349,294円を今年度10月付けで一般会計の未収金として計上し、登録課には未払金として計上した。これにより、一般会計に返済する金額が明確に表示されるようになった。
  - ・会全体の流れを把握する為に、次回からは4会計(一般、登録、共済会、国保)の収支計算書を報告することとする。その他の帳票は省略する。
- (3) 健康教室～健康に生きる人生～収支報告
  - ・今回は機会があり開催できたが、来年以降も開催するかは未定とする。
  - ・健康に関心があることをアピールできたのは良かった。
- (4) 三会同賀詞交歓会事務局打合せについての報告
  - ・司会及び歌手の方について、会費は頂くがお車代を用意することを次回の3会打合せで承認して頂くこととする。
  - ・クロークは混雑した為、来賓用と一般用とに分けて案内し、来賓に失礼がなくスムーズに行えるように会場ホテルに申し入れる。
  - ・11月22日の支部長会で、支部の参加者数の割り当てについて検討することとする。
  - ・事前に会場にてホテルと打合せを行うこととする。
- (5) 横浜支部長、横須賀支部長の代理申請についての報告
  - ・横浜支部長名取氏の代理に野村哲生氏、横須賀支部長安田氏の代理に寺坂良明氏となった報告書がそれぞれの支部から提出されたので理事会に報告することとする。
- (6) 茅ヶ崎市よりの名義使用実績報告書について  
シンポジウム 「リフォーム支援策を賢く利用しよう」
  - ・理事会へ報告することとする。

2. 審議事項

- (1) 11月会員の入退会について
  - ・入会8名、退会2名、賛助会入会1社、共済会友退会1名を理事会に諮る。
  - ・なお、共済会友退会1名においては共済会規程により慰労金10万円をお支払いする。
- (2) 神奈川新聞名刺広告依頼について
  - ・業界紙と同額程度の1万円+消費税で広告申し込みについて交渉をすることとする。
- (3) ブロック支部委員会からの委員会検討依頼について
  - ・ブロック支部委員会から新会員証の作成依頼があり、以前から総財務委員会でも検討していることを再確認し、ブロック支部委員会に下記のとおり回答することとした。
    - ・新法人への移行のタイミングに合わせ作成する。
    - ・期限については会員証の裏に記載のとおり、新会員証発行までは引き続き現会員証を有効とする。

・ブロック支部委員会から保険証入れの作成依頼があり、ブロック支部委員会に下記のとおり回答することとした。

・モニター用として理事及び支部長に配布し、現在使用期間中である。  
今後モニターからの意見を集約した上で、作成について理事会に諮ることとしたい。

(4) 景観・まちづくり特別委員会の設置及び委員会規程について

・企画業務委員会から新委員会の設置及び委員会規程案について理事会に諮りたいと議案が提出された。理事会に諮る前に正副会長会で検討して頂くこととした。

(5) 総財務委員会23年度予算について

・公益法人制度改革対応専門委員会の予算案作成については事務局で案を作成し、委員長の上原会長に確認して頂くこととする。

### 3. その他

(1) ボランティアスタッフ募集案内の周知について

・募集期間は「23年1月15日～随時」とし、会報1月号に同封し周知することとする。  
・活動開始は23年4月からとする。

(2) 22年度中間監査の報告

・特に大きな問題となる質問はなく、無事に終了したことを報告した。(議事録配布)

(3) 会議・行事日程等

・次回総財務委員会は12月2日(木) 予算案検討のため、時刻を早めて13時から。  
・年末合同役員会は12月9日。

平成21・22年度 第18回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年12月2日(木) 13:00～17:10	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第17回総財務委員会議事録(平成22年11月11日)
  - ・賛助会に神事協フェアの報告書提出を依頼する件は、12月9日の賛助会事業計画検討会に行うこととする。
  - ・神奈川新聞名刺広告依頼については、1万円+消費税で交渉したが、回答はまだいただいていないことを報告。
  - ・景観・まちづくり特別委員会の設置については、委員長会にて上原会長から、部会として活動し、様子をみてから理事会に諮る旨の回答があったことが報告された。
- (2) 11月収支報告
  - ・租税公課が予算の100%に達したが、今年度納付の税金は全て済んでいることを報告。
  - ・登録課は11月単月では黒字になったことを報告。収支差額は5千余円。
- (3) ウォーキング～小田原城・酒匂川風光明媚コース～収支報告
  - ・独自で行った為、神健国保より補助金が支給され、特別会計に46,181円の収支差額を計上する。
  - ・当日参加人数に対しての下見の企画運営委員数が多かったことから、次回からは加入者の参加が増える企画を考えることとする。
- (4) 平成23年三会同賀詞交歓会事務局打合せ報告
  - ・総財務委員会からの提案は反映されたことを報告。
  - ・今年度は幹事会である為、各支部長に対し、会員数に応じた出席依頼を行うこととした。

2. 審議事項

- (1) 12月会員の入退会について
  - ・入会3名を理事会に諮る。
  - ・愛川支部の入会希望者和田敏宏様については、支部長より入会期日を検討の為保留とすることとした。
- (2) 23年度収支予算案について
  - ・委員会よりの予算要求案を集計し、支出が収入を1千百万余円超過していることを確認した。収入減が原因であり、法定講習と調査業務が大幅な落ち込みとなっている。また適合証明業務を行わない年であることも原因の一つであることを確認。
  - ・退職給与積立預金取崩収入と退職金支出は項目を計上しておく目的で1,000円のみ計上しておくこととする。
  - ・新たな科目として「公益法人制度対策費支出」を管理費支出に追加作成し、公益法人制度改革対応専門委員会議費と、コンサルタント料等の費用はこの科目に入れることとする。
  - ・総財務委員会議費は現在事業費支出になっているが、来年度からは管理費支出に計上することとする。ボランティアスタッフの交通費も管理費に計上する。
  - ・12月9日委員長会で収支予算内訳を報告し、確認していただくこととする。
  - ・各委員会からの修正案については12月24日を提出期限とし、1月6日総財務委員会で提示案を作成し、1月13日委員長会に提示することとする。

3. その他

- (1) 会員の証のデザイン募集案内をメールを持っている会員に日事連マークのデータとともに送付することとした。
  - ・管理建築士講習の未受講会員には、受講を促すための広報を来年度行う必要があることを確認した。
- (2) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は1月6日14時から。
  - ・年末合同役員会は12月9日。
  - ・建築安全課による立ち入り検査は12月16日13時30分から。宮下副委員長立ち会い。

平成21・22年度 第19回 総財務委員会議事録

開催日時	平成22年1月6日(木) 14:00～17:55	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 ×中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第18回総財務委員会議事録(平成22年12月2日)
  - ・神奈川新聞名刺広告依頼については、1万円＋消費税での掲載料交渉は不成立で終わり、掲載を申し込まないことが報告された。
  - ・管理建築士講習の未受講者に対する広報については、平成23年度の講習会の日程が決まる時期を想定し会報4月号に掲載する予定であることが報告された。
- (2) 12月収支報告
  - ・共済会会計では12月理事会より規程変更があり、生花代が増えていることが報告された。
- (3) 特例民法法人の業務及び財産状況の現地検査についての報告
  - ・高評価であった。指摘のあった事項については公益法人に移行する際に検討し、必要とすることは定款に明記するようにすることとした。
- (4) 指定事務所登録機関県建築安全課立入検査についての報告
  - ・講評は良好であったことが報告された。
  - ・今後も引き続き年次報告の受付委託と、証明業務の手数料設定のお願いを行っていくことを確認した。
- (5) 神事協フェアについての報告
  - ・123名の来場があり、効果があったことが報告された。
  - ・公益目的事業として一般も対象としたイベントを毎年継続して行っていくことを検討していくこととした。
- (6) 平成23年三会合同賀詞交歓会について
  - ・下記の点を三会事務局打合せの際に確認し、最終データを総財務委員が確認をすることとした。
    - ・正副会長の集合時間
    - ・来賓名簿は「来賓出席者名簿」とするか
    - ・来賓名簿には役職名も記入したほうが失礼にあたらないのではないか
    - ・来賓者の読み上げは行うか

2. 審議事項

- (1) 1月会員の入退会について
  - ・入会3名、退会5名、賛助会入会2社、休会1名を理事会に諮る。
- (2) 会費未納賛助会員の取扱いについて
  - ・定款第8条.2.(3)に基づき退会通知を送り、支部には写しと共に報告を行うこととする。
- (3) 一般社団法人移行に伴う委託業務報酬見積について
  - ・岡税務会計事務所から見積もりの提出があったが、もう一社からも見積もりをとり、合わせて次回の公益法人制度改革対応専門委員会で検討することとする。
- (4) 平成23年度収支予算案について
  - ・1千万強の赤字予算になっている為、検討を続けることとする。
  - ・1月13日の委員長会では各委員会支出を12%削減していただくお願いをすることとした。提出〆切は1月25日とする。

3. その他

- (1) データバックアップソフト契約の商談について
  - ・小幡理事より、会員の建築士事務所として保管すべき書類を電子媒体でデータセンター等に保管できるシステムを持つ当該企業と協会が契約を結ぶことにより、協会、会員双方に金銭的メリットとなる商談の紹介があったが、諸般の事情により契約はしないこととする。
- (2) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は2月2日 14時から。
  - ・決算総会はロイヤルホールにて5月25日に行い、開始時刻は総財務委員会で検討する。

平成21・22年度 第20回 総財務委員会議事録

開催日時	平成23年2月2日(水) 14:00～17:30	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 ×津田委員 中村委員 ×三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

(1) 第19回総財務委員会議事録(平成23年1月6日)

- ・一般社団法人移行に伴う委託業務報酬見積は、もう1社から見積をとり、公益法人制度改革対応専門委員会に提出されたが、検討の結果、更にもう1社から見積をとることとなったことを報告。
- ・データバックアップソフト契約の商談については、契約はしない旨を三杉専務から小幡理事に連絡したことを報告。

(2) 1月収支報告

- ・一般会計では、今後の入金予定額が約1100万、支払予定額が約940万となっているため、黒字決算が予想されることを報告。

(3) 平成23年三会同賀詞交歓会についての報告

- ・収支差額は134,740円の赤字となったことを報告。去年と比べ収入が30万円少なかったこと、コンパニオン、卓上花、鉢洗いの支出が増えたことが原因と考えられる。
- ・料理は中華でボリュームがあり、量も足りた。
- ・クロークの待ち時間は解消された。
- ・年により出席者数が極端に変動しないように、各会ごとに参加目標数を決めてはどうか。
- ・鉢洗いについては、閉会後の時間がとれない場合は手土産にしても良いのではないかと。

(4) 支部長に関する報告

- ・横須賀の安田支部長が復帰されたことを報告。

(5) 茅ヶ崎たいあっぷ90推進協議会からの名義使用実績報告

- ・一般来場者数94名と盛況であったことを、添付資料と共に報告。

(6) 新法人移行スケジュールの修正について

- ・移行方針の決議は、他の単位会では総会ではなく理事会で行うという情報のため、当会もそれに合わせ、総会では移行方針報告を行うように変更したことを理事会にて報告する。

2. 審議事項

(1) 2月会員の入退会について

- ・入会2名、退会4名、賛助会退会3社、会友退会1名を理事会に諮る。

(2) (社)神奈川県建築士会広告掲載依頼について

- ・1/2頁3万円を一口、ロゴは日事連のマークで依頼することとする。

(3) ブロック支部委員会からの会員名簿記載内容検討依頼について

- ・ブロック支部委員会から会員名簿の項目追加の依頼があったが、フォーマット変更には費用がかかり、予算に限りがある為、名簿には事務所の詳細が掲載されているホームページに誘導するような記載をすることとする旨の回答を行うこととする。

(4) 平成23～24年度理事・監事・常設委員等の推薦について

- ・配分案については、2月理事会時の人数割で理事会に諮ることとする。
- ・会員外監事は、一般社団法人に移行した際には役員となるが、臨時総会で決議される定款においての任期と人選に確認が必要である。

(5) 事務局職員の採用について

- ・嘱託職員を事務局職員として採用する事について理事会に諮ることとする。

(6) 平成23年度一般会計予算案について

・法定講習収入を増やし、収支差額がプラスになるように作成し、理事会へ諮ることとする。

(7) 第54回通常総会議案書について

・事業計画(案)には、4.(6)に神事協フェアの実施と、6.(7)にセカンドオピニオンについての記載を新規追加することとする。

・予算書の前期繰越収支差額は、実際の決算に近い金額を記入し理事会に諮ることとする。

3. その他

(1) 会議・行事日程等

・次回総財務委員会は3月3日 14時から。

(2) 会員名簿の広告依頼についてお願い

・広告料を値下げし、理事1人につき2社ずつ集めていただく。2月理事会で申込書を配布し、4月末締切とすることとした。

料金は全面5万円、1/2 3万円、1/4 2万円とする。(消費税込み)

平成21・22年度 第21回 総財務委員会議事録

開催日時	平成23年3月3日(木) 14:00～16:40	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第20回総財務委員会議事録(平成23年2月2日)
  - ・新法人移行スケジュールの修正について、支部長には2月16日のブロック委員会で周知・説明を行ったことを報告。
  - ・嘱託職員を事務局職員として採用する事について、理事会で継続審議となったことから、再度諮る時期を3月10日の正副会長会で検討もらうこととする。
- (2) 2月収支報告
  - ・一般会計は、2月末時点の収支差額が約108万黒字である。今年度の入金予定額が約975万、支払予定額が約692万となっているため、黒字決算が予想されることを報告。
  - ・事務所登録会計では、2月末時点で収支差額が約274万の黒字となっているため、昨年並みの収入が3月に確保されれば、21年度分の赤字返済と財政調整積立金返済ができることを報告。
- (3) 県の法人立入検査の結果通知について
  - ・県より改善事項3点の通知があり、正副会長会に報告する。県に改善状況の報告を3月18日までに提出することとする。

2. 審議事項

- (1) 3月会員の入退会について
  - ・入会1名を理事会に諮る。
  - ・退会3名、賛助会退会1名、共済会友退会1名を理事会へ報告する。
- (2) 横浜支部からの会費未納入会員に対する本会への会費納入方法について
  - ・横浜支部より会費未納入者分の会費は納入され次第加算して支払うこととする書面が提出されたが、定款細則第8条により会費は前納とあることから、会長名で再検討をお願いする文書を作成し、正副会長会で確認の上回答することとする。
- (3) 相談役・参与会開催について
  - ・次第を確認し、司会を根岸総財務委員長、事業計画説明を小林副会長、収支予算説明を宮下総財務副委員長が担当することとする。
  - ・収支予算についての説明用シナリオを事務局で作成することとする。
  - ・その他で新法人移行のスケジュールを説明することとし、説明は三杉専務が行うこととする。
- (4) 第54回通常総会シナリオについて
  - ・通常総会開催にあたり、議長を湘南三浦支部加藤支部長、副議長横須賀支部安田支部長を依頼することとする。
- (5) ウォーキング実施について
  - ・「鶴見川～総持寺 リバーサイドコース」を6月5日に開催することとする。
  - ・4月17日に下見を行い、鶴見川沿いか三ッ池コースかを決定する。
  - ・会報5月号にチラシを同封し、周知することとする。
  - ・懇親会は料理とビール1杯で3,000円程度を負担し、2杯目以降のドリンクは1杯500円を自己負担していただくこととする。
- (6) 第36回全国大会出席調査依頼について
  - ・福島会より参加予定者数の予備調査協力依頼があり、青年部活動発表・パネルディスカッション・記念講演会・大会式典に80名参加、記念パーティーに20名参加と回答することとする。
- (7) 会員の証選考について
  - ・16点のデザイン応募があり、総財務委員が投票にて選出した6点を4月会報に同封し、会員、賛助会員に記名投票していただくこととする。

3. その他

- (1) 会議・行事日程等
  - ・次回総財務委員会は4月7日 14時から。

平成21・22年度 第22回 総財務委員会議事録

開催日時	平成23年4月7日(木) 14:00～18:05	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第21回総財務委員会議事録(平成23年3月3日)
  - ・相談役・参与会開催は3月22日に行う予定であったが、地震の影響により中止となったことを報告。
  - ・第36回全国大会は地震の影響により中止となったこと、日事連建築賞表彰の詳細は6月2日日事連理事会で決定する旨を報告。
- (2) 3月収支報告
  - ・登録課の収入は年間見込額に近い金額になったこと、支出については人件費が減ったことにより予算を下回ったことを報告。
  - ・一般会計の収支については、前月報告では本年度は黒字が見込めるとしたが、最終的には約400万円の赤字となることを報告。

2. 審議事項

- (1) 3月会員の入退会について
  - ・入会3名、賛助会入会2社、を理事会に諮り、退会7名、賛助会退会1社を報告する。
  - ・会友1名は事務所の廃業を確認する必要がある為、今回は保留とする。
- (2) 事務処理規程の一部を改正することについて承認を求める件
  - ・県の法人立入検査により改善事項として文書の保存期間を定めるよう通知があったので、事務処理規程の一部を改正することとし、改正案を理事会に諮ることとする。
- (3) 横浜支部からの会費未納入会員に対する本会への会費納入方法について再通知
  - ・横浜支部より通知のあった会費納入方法について回答を提出したところ再回答があったことを報告。正副会長に諮ることとする。
- (4) ウォーキングについて
  - ・チラシ(案)を提出。4月17日の下見でコースを決定し、案内チラシを5月会報に同封することとする。
- (5) 監査会について
  - ・監事による会計書類監査を13:00～15:15に行い、根岸委員長と宮下副委員長が出席する。監査会を15:30～17:00に開催し、司会は根岸委員長とする。
- (6) 第55回通常総会について
  - ・黙祷は物故会員と震災被災者に捧げる。
  - ・正副議長は県西の川村支部長、愛川の矢後支部長にお願いする。
  - ・議事録署名人は上原会長と出席回答の早い会員にお願いする。
  - ・開会及び閉会の辞は進行の都合上、1～2分をお願いすることとする。
  - ・22年度の登録課から一般会計への取崩繰入金額は、登録課の収支差額が大きくなるように配慮し、記載方法については会計事務所と相談する。
  - ・永年功労者表彰の代表挨拶は横浜支部木村義明氏にお願いする。
  - ・総会当日のタイムスケジュールは下記の通りとする。

受付開始	13:00
総会開催	13:30～15:50
表彰	15:50～16:20
年次大会	16:30～17:00
賛助会フェア	17:00～18:00
交流会	18:00～19:30

- (7) 第21回年次大会 政研議案書について
  - ・第5号議案として役員改選を付け加えることとする。
  - ・会則の改正案は幹事会で最終確認を行った後、来年度の年次大会で諮ることとする。

### 3. その他

#### (1) ボランティアスタッフ申込者一覧

- ・現在6名の応募があり、募集は随時行うこととする。
- ・募集案内チラシを作成し、会議室に掲示することとする。

#### (2) 防災グッズの備蓄について

- ・名入りヘルメット、非常食、懐中電灯、ラジオ、毛布他を備蓄することとする。購入数は、会議に出席しているであろう委員数+職員分程度を想定し、20人分とする。

#### (3) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は5月12日(木) 14時から。

平成21・22年度 第23回 総財務委員会議事録

開催日時	平成23年5月12日(木) 14:00～17:30	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	小林副会長 根岸委員長 宮下副委員長 佐藤副委員長 津田委員 中村委員 三杉専務理事 羽賀事務局長 渡辺職員 坂本職員		

挨拶 小林副会長

議 題

1. 報告事項

- (1) 第22回総財務委員会議事録(平成23年4月7日)
  - ・保留になっていた会友1名は事務所の廃業届が未提出であり、会友になる資格が得られていないことから、提出されるまで保留としておくこととする。
  - ・県の立入検査により通知された文書の保存期間を定める規程改正案を理事会で承認後、県の規則と整合性が取れないことが判明し議案を取り下げ、内容を修正中であることを報告。
  - ・横浜支部からの会費未納入会員に対する本会への会費納入方法について正副会長へ諮ったところ、検討課題となったことを報告。
  - ・6月5日開催ウォーキングについては県立三ツ池公園経由、キリンピアビレッジ着約10kmのコースに決定し、チラシは会報に同封し発送済みであることを報告。
  - ・ボランティアスタッフのポスターを作成し、会議室に掲示する。
  - ・防災グッズ購入については、品薄で納品が困難とみられるが、発注してしまうこととする。
- (2) 5月収支報告
  - ・登録課の4月度の収支により、23年度予算で黒字が見込めるため、24年度予算を作成する際は県と相談しながら進めていくことが必要になることを報告。
- (3) 平成23年度会員名簿広告申込状況について、現在19社63万円の申込みがあったことを報告。予算の90万円には達していないのでまだ申込みのないところにアプローチすることとする。

2. 審議事項

- (1) 5月会員の入退会について
  - ・入会6名、賛助会入会1社をFAX承認で理事会に諮る。
- (2) 会議室の内装復旧工事について
  - ・会議室と会長室の間のパーテーションを撤去する案が委員長会から出され、見積をとったところ約35万円(税込)であった。会議室が広くなれば講習会場としての利用時に受講人数が増え、収入増の見込みはあるが、費用と見合うか再度正副会長と委員長会で検討していただくこととする。
- (3) 銀行預け入れ残高調整について
  - ・監査会にてペイオフの関係で監事より指摘のあった、1000万円を超えて預け入れている銀行の残高調整については、流動性のある資金であることと、地元銀行との付き合いも視野に入れると許容範囲内であり、調整しないこととする。
- (4) 共済会規程第10条により生花をお送りする際の名札表示について
  - ・現行では「社団法人神奈川県建築士事務所協会 共済会」で供花しているが、協会名が分かりづらいことや、会員の心情を察し「(社)神奈川県建築士事務所協会 会長上原伸一」で供花することとする。(会長上原伸一の字を大きく書く)
- (5) 第55回通常総会の進行について
  - ・正副会長会において進行表を説明することとする。
  - ・感謝状の受取代表者は下記の方をお願いすることとする。

- ・退任役員感謝状 : 吉川副会長
- ・退任支部長感謝状 : 茅ヶ崎寒川支部 津田支部長
- ・会員増強表彰 : 座間支部 谷田支部長

かながわ政研・第21回年次大会について

- ・議長は津田総財務委員、議事録署名人を上原会長と中村総財務委員にお願いすることとする。
- ・会則改正の6号議案の承認後、5号議案で承認された役員について改正会則にて議長から読み替えの承認を議場に諮ることとする。

#### 通常総会交流会について

- ・懇親会と交流会の名称が違うが内容は会費の減額及び時間が短くなった以外は特に変更しないこととする。
- ・来賓挨拶は議長及び建設常任委員長は出席した場合にお願いすることとする。
- ・来賓の出席者の紹介は一人ずつ読み上げ、1歩前に出てもらうこととする。
- ・乾杯の音頭は、出席者を優先し、建築士会会長、JIA代表、他会の会長、副会長にお願いすることとする。

### 3. その他

#### (1) 会議・行事日程等

- ・次回総財務委員会は6月23日 15時から。  
引継を行うため新旧委員で行う。  
ボランティアスタッフの説明会開催 16時から。
- ・役員・委員の委嘱式は会場を設け行うか、委員会ごとに行うか正副会長に諮ることとする。